

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：薬剤部 榎本 英明

【研究責任者】

聖路加国際病院 薬剤部 榎本 英明

当院入院患者の方を対象とした注射薬の調製に関する研究

1.研究の対象

2015年7月～2017年10月に当院に入院された、または入院予定で注射薬を処方された方

2.研究の目的・方法

医療安全や院内感染、品質保証の観点から注射薬の混合調製（複数の薬剤を混ぜること）に薬剤師が積極的に関与することが求められています。

当院では従来、看護師が注射薬の混合調製を行なっていましたが、より安全性を向上するために、薬剤師が注射薬を無菌下で混合調製するようになりました。本研究では、この変化により、安全性の向上にいかに関与できたかを調査する事を目的としています。

方法としては薬剤師が注射薬の混合調製に関わる前後で、注射薬の混合調製ミスや感染症の発生率等について比較し、解析します。

この調査では診療録（カルテ）に記載される内容及び注射薬混合調製に関するデータについての調査となります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 入院病棟、病歴、注射薬の処方内容、医療過誤や副作用等の発生状況、カルテ番号 等